

デジタル信号処理ハンズオントレーニング

参加募集のご案内

国際的な舞台に積極的に挑戦し活躍できる「グローバル人材」への要請が急速に広がっていますが、高専における通常の教育環境では、専門技術に関して意見交換、情報交換を行う際に英語を使う機会が十分にあるとは言えません。そこで、熊本高専グローバルリーダーシップ育成センターでは、専門技術を英語で学ぶ場を下記の要領で提供いたします。シンガポールのニーアン・ポリテクニクの協力を得て、デジタル信号処理をテーマとし、実際に DSP(Digital Signal Processor)ボードを用いてデジタルフィルタの実装技術を学ぶ講習会を開催します。ローパス(低域通過)フィルタやハイパス(高域通過)フィルタを DSP で実現し、音響データをフィルタリングすることで、デジタルフィルタの効果を一つ一つ確認していきます。技術を学びながら、かつ英語力を向上させる格好の機会となると思います。皆さんの参加をお待ちしています。

【プログラムの概要】

- 〔名称〕 デジタル信号処理ハンズオントレーニング
- 〔概要〕 ニーアンポリテクニク(シンガポール)にて、DSP(Digital Signal Processor)上にデジタルフィルタを実装し、その効果を確認しながら信号処理技術の習得を目的とした国際プログラムです。
- 〔期間〕 2018年8月23日(木)～9月1日(土) 現地9日間(8月23日・9月1日は移動日です)
- 〔定員〕 8名(参加申込が定員を超えた場合は担当校で調整します。)
- 〔日程〕 研修期間の日程は以下のとおりです(予定)

日程	プログラム内容
8月23日(木)	日本出発
8月24日(金)	シンガポール到着
8月25日(土)	オリエンテーション
8月26日(日)	現地学生との交流(予定)
8月27日(月)	授業
8月28日(火)	授業
8月29日(水)	授業
8月30日(木)	授業
8月31日(金)	授業、シンガポール出発
9月1日(土)	日本到着

- 〔研修場所〕 Ngee Ann Polytechnic, 535 Clementi Rd, Singapore 599489
<http://www.np.edu.sg>

- 〔宿泊先〕 現地のホテル

- 〔経費〕 航空運賃、宿泊費で20万円程度(変動の可能性があります)
この金額には、食費、国内外での交通費、海外旅行傷害保険料などは含みません。
また、国内移動に航空運賃や宿泊が必要な場合等で費用は変わります。

- 〔修了証〕 ニーアンポリテクニクから修了証を発行します。

- 〔単位〕 熊本高専電子情報システム工学専攻1年の学生については、電子情報システム工学専攻の科目(デジタル信号処理工学)として単位認定します。
熊本高専以外の学生には履修証明を発行しますので、各校で適宜お取り扱い下さい。

- 〔引率〕 熊本高専教職員が引率します。

【応募要項】

- 〔応募条件〕 次の事項を全て満たす者を対象とします。
- (1) 高専に在籍する本科4～5年生、専攻科生であること。
 - (2) Matlab等によるプログラミングの経験があること。
 - (3) デジタル信号処理に関する基礎知識を有すること。
 - (4) 研修後、TOEIC等を受験し成績を提出できること。
 - (5) 電子メール(携帯電話メールは除く)が利用でき、情報リテラシーを有すること。
- 〔応募方法〕 下記書類を各高専学生担当課経由にて、提出してください。

○応募者全員提出必須

- ・参加申込書
- ・応募理由書
- ・承諾書及び同意書

○奨学金受給希望者のみ提出（奨学金及び渡航支援金については後述）

- ・奨学金申請書
- ・年収を証明するもの
(給与所得世帯の場合は前年度の源泉徴収票の写し、給与所得以外の世帯の場合は前年度の確定申告書の写し)
- ・自己推薦書（協定派遣学生用）※成績評価係数が2.00以上2.30未満の方のみ

〔提出期限〕 2018年6月29日(金) 必着 学内締切：6/22（金）

- ※ 熊本高専への提出期限です。
所属高専における締切は担当部署にご確認ください。

〔提出方法〕 所属高専の担当者より下記のフォルダにPDFでご提出ください。
原本は所属高専で保存願います。
https://koala.kosen-k.go.jp/xythoswfs/webui/_xy-e17861556_1-t_fRzCqfOe

【その他】

〔選考〕 ・申込書類に基づき総合的に評価して参加者を決定します。参加者の決定については、所属高専を通じて連絡します。
・参加決定後提出書類等については、改めてご案内いたします。

〔備考〕 ・参加者への連絡は電子メールを利用して行います。
・参加者の飛行機便と宿泊の手配は熊本高専熊本キャンパスで行います。
・参加決定後にキャンセルする場合、航空運賃及び宿泊費の払い戻しやキャンセル料については、航空会社及び宿泊施設の規則によります。
・実習ではノートパソコンを使用します。可能な場合は持参してください。
・各自確認の上、ビザが必要な場合は自分で手配をお願いします。詳細は下記シンガポール大使館ホームページをご確認ください。
https://www.mfa.gov.sg/content/mfa/overseasmission/tokyo/jp/visa_information/overview.html

〔問い合わせ〕 本プログラムに関する質問は電子メールでお問い合わせ下さい。
Mail: g1-center@kumamoto-nct.ac.jp
Subject の先頭に“【DSP】”と記入（【】も含む）

【日本学生支援機構（JASSO）奨学金及び渡航支援金】

（応募資格及び条件）次の（１）及び（２）を全て満たす者を対象とします。

- （１）日本学生支援機構が定める「奨学金支給対象者の資格・要件」①～⑧を全て満たす者
*上記資格・要件は、別紙「奨学金支給対象者の資格・要件」または、以下 URL よりご確認ください。

【参考】平成 30 年度海外留学支援制度(協定派遣)

http://www.jasso.go.jp/ryugaku/tantoshu/study_a/short_term_h/2018.html

- （２）本プログラム参加につき、熊本高等専門学校が定める以下の条件を全て満たす者

①国立高専に在籍する本科 4～5 年生または専攻科生であること。

②下記いずれかの英語レベルを有すること。

- ・ TOEIC400 点以上（TOEIC Bridge 1 4 1 点以上）
- ・ 英検準 2 級以上取得
- ・ 工業英検 2 級取得

③所属高専において、単位（または単位の一部）として認定されること。

- ・ 単位認定される場合は、認定後に成績証明書を提出いただきます。
- ・ 単位認定されない場合であっても、以下の条件を前提に選考対象とします。

（条件）

研修後所属校において成果発表等を実施し、成果が確認されたことを、後日依頼予定の事情書にてご報告いただくこと。

（選考について）

- ・（１）-④について、機構が実施する平成 30 年度第二種奨学金在学採用の家計基準に合致する者を優先します。
- ・（２）-③について、単位認定される者を優先します。